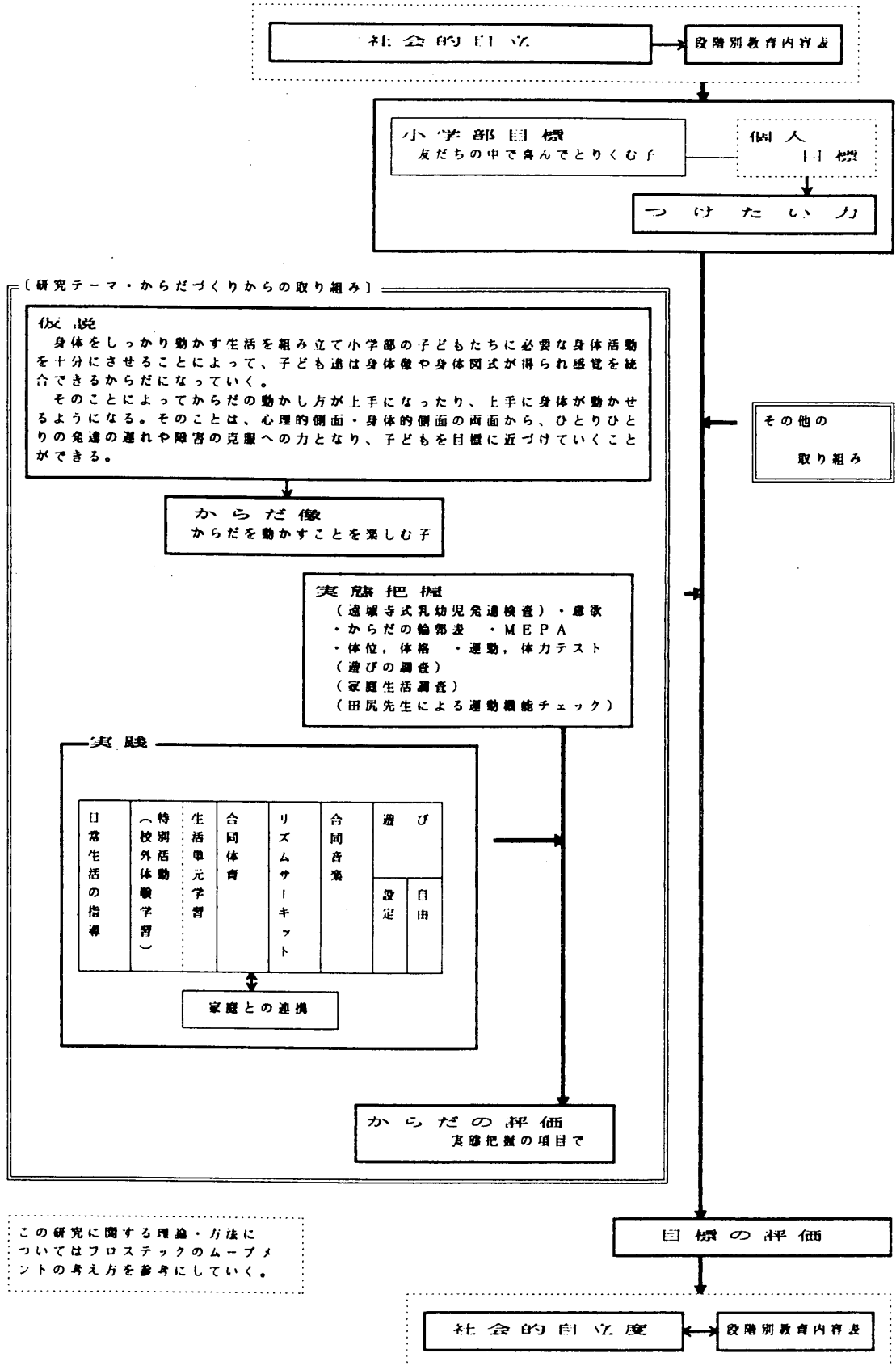


【2】 研究の構想図（図）



※ 昭和63年度は実践の場として、リズムサーキット、合同体育、合同音楽、遊びを主として実践してきた。
 平成元年度は上記のものに生活単元学習を加え、表現活動を取り入れながら実践していった。
 平成2年度は直接からだにアプローチしていく運動場面の合同体育とリズムサーキット、そこで培った力を応用的に使っていく生活単元学習の授業づくりを中心として研究していく。